

船橋市青少年相談員連絡協議会 創立50周年



平成二十六年十一月二十九日船橋市民文化ホールにて船橋市青少年相談員連絡協議会創立五十周年記念式典が執り行われました。

松戸徹船橋市長の特別講演とゲストのダニエル・カール氏の記念講演も行われ、船橋市青少年相談員、近隣市の青少年相談員や一般の市民の方などに参加していただきました。

式典後には、祝賀会も開催し多くの関係者の皆様、青少年相談員OBの皆様に出席いただきました。

また、九月に開催した五十周年記念つどい大会には、多くの親子にご参加いただき、五十周年記念に相応しい行事となりました。

わかば

青少年相談員通信

平成27年（2015）3月1日発行

発行・編集：船橋市青少年相談員連絡協議会
事務局：船橋市教育委員会 生涯学習部青少年課内
TEL 047-436-2903
<http://www.funabashi-seishonen.org/>

50周年記念式典

平成26年11月29日 船橋市民文化ホール

平成二十六年六月、船橋市青少年相談員連絡協議会は創立五十周年の記念すべき節目を迎えることが出来ました。

時代と共に都市化や国際化、交通網の発達やインターネットの普及に伴う情報化など、生活は便利になりました。同時に青少年を取り巻く環境にも大きな変化をもたらす、目に見えない複雑な社会構造の変化は、様々な新たな問題も生みだしています。

しかし、子供たちと直に接していると、いつの時代になっても子供の本来の未来のまちに、山形で様々な形のボランティア活動をされているダニエル・カール氏の記念講演「日米ボランティア活動比較」の二つの講演と記念式典を開催しました。

当日は残念ながら荒天となりましたが、多くのご関係者の皆様、船橋市青少年相談員OBの皆様に会場にいらしていただき、講演をいただいた方々の熱意とユーモアを交え

制度ボランティアに関わっている私たちらしく、青少年相談員を知ってもらう意味も込め、松戸徹市長の特別講演「子供たちの未来のまちに」と、山形で様々な形のボランティア活動をされているダニエル・カール氏の記念講演「日米ボランティア活動比較」の二つの講演と記念式典を開催しました。

当日は残念ながら荒天となりましたが、多くのご関係者の皆様、船橋市青少年相談員OBの皆様に会場にいらしていただき、講演をいただいた方々の熱意とユーモアを交え

五十周年記念式典を終えて

五十周年記念事業実行委員長 市原 雅和

平成二十六年六月、船橋市青少年相談員連絡協議会は創立五十周年の記念すべき節目を迎えることが出来ました。

時代と共に都市化や国際化、交通網の発達やインターネットの普及に伴う情報化など、生活は便利になりました。同時に青少年を取り巻く環境にも大きな変化をもたらす、目に見えない複雑な社会構造の変化は、様々な新たな問題も生みだしています。

しかし、子供たちと直に接していると、いつの時代になっても子供の本来の未来のまちに、山形で様々な形のボランティア活動をされているダニエル・カール氏の記念講演「日米ボランティア活動比較」の二つの講演と記念式典を開催しました。

当日は残念ながら荒天となりましたが、多くのご関係者の皆様、船橋市青少年相談員OBの皆様に会場にいらしていただき、講演をいただいた方々の熱意とユーモアを交え

制度ボランティアに関わっている私たちらしく、青少年相談員を知ってもらう意味も込め、松戸徹市長の特別講演「子供たちの未来のまちに」と、山形で様々な形のボランティア活動をされているダニエル・カール氏の記念講演「日米ボランティア活動比較」の二つの講演と記念式典を開催しました。

当日は残念ながら荒天となりましたが、多くのご関係者の皆様、船橋市青少年相談員OBの皆様に会場にいらしていただき、講演をいただいた方々の熱意とユーモアを交え

五十周年を迎えて

船橋市青少年相談員連絡協議会 会長 松井 一彦

50周年記念祝賀会

50周年記念祝賀会委員長 日浦 一男



五十周年の記念式典・記念講演の後、場所を船橋グランドホテルに移して、五十周年記念祝賀会を行いました。

会に先立ち、「日本学校合奏コンクール二〇一四全国グラウンドコンテスト」で金賞・文部科学大臣賞を受賞した船橋中学校管弦楽部の記念演奏があり、優雅な調べを披露していただきました。

出席者は百十八名を数え、来賓として出席されていた方の中には相談員OBも大勢おり、また、葛南五市の相談員役員の方々にもご臨席いただきました。

現役メンバーと先輩たちの会話がたいに弾んだ祝賀会となりました。

50周年記念つどい大会

スポーツ委員長 石川 宣

スポーツ委員会メンバーで意見を出し合い企画したスポーツ雪合戦。準備不足な点や不手際もありましたが、九月半ばでも厳しい残暑もなく涼しい一日でした。また会場が船橋アリーナということが幸いしたのか、三百名を超える子供や保護者が集まってくれました。

スタッフは葛南五市の青少年相談員も含め六十名以上に参加していただきました。

試合の待ち時間にコリントゲームやカローリング体験のコーナーを設け、青少年相談員ならではのコンテンツにこだわりました。



参加賞の景品は、思い出になるものということで、オリジナル記念コインを参加者全員にお渡ししました。

会場の一角では、青少年キャンプの写真を展示し、青少年相談員活動の紹介を行いました。

今回の大会を機会に、さらに青少年の健全育成を進め、楽しく思い出に残る企画を実施していきたいと気持ち新たにしました。参加者ならびに携わった関係各位に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



